



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 ハリマ共和物産  
コード番号 7444 URL <http://www.harimakb.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 津田 信也

TEL 079-253-5217

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,998	1.3	233	△16.2	347	△10.0	154	△17.1
24年3月期第1四半期	9,870	12.8	278	57.5	385	39.2	186	68.1

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 153百万円 (△19.2%) 24年3月期第1四半期 190百万円 (130.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	29.61	—
24年3月期第1四半期	35.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	17,899	10,477	58.5	2,003.21
24年3月期	16,713	10,434	62.3	1,995.03

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 10,462百万円 24年3月期 10,419百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	21.00	21.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,100	0.2	800	6.6	975	0.3	540	1.8	103.39
通期	36,500	0.7	1,500	7.2	1,800	0.7	1,000	1.7	191.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	5,441,568 株	24年3月期	5,441,568 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	218,823 株	24年3月期	218,823 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	5,222,745 株	24年3月期1Q	5,222,785 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等で個人消費には一部明るいきざしが見えるものの、円高や欧州債務危機、電力供給の制約など不安定要素も依然として多く、先行きが見通しにくい状況が続いております。流通業界におきましてもデフレの継続や企業間競争の激化などにより、厳しい状況が続いております。

当社の当第1四半期連結累計期間の業績は、電力供給事情による節電意識の高まりの影響で、殺虫剤や暑さ対策商品等の季節商品が好調に推移し、売上高は総じて堅調だったものの、企業間競争の激化による利益率低下の影響を受け、利益面では前期水準を下回りました。

上記の結果、売上高は9,998百万円(前年同期比101.3%)、営業利益は233百万円(前年同期比83.8%)、経常利益は347百万円(前年同期比90.0%)、四半期純利益は154百万円(前年同期比82.9%)となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の内容は、次のとおりであります。

#### 《卸売事業》

卸売事業におきましては、殺虫剤を中心とした季節商材が堅調に推移し、売上高は8,668百万円(前年同期比102.2%)、セグメント利益28百万円(前年同期比38.2%)となりました。

#### 《物流関連事業》

物流関連事業におきましては、一部受託先企業の店舗在庫適正化の取り組みの影響などにより取扱い物量が減少し、売上高は1,322百万円(前年同期比95.8%)、セグメント利益292百万円(前年同期比100.9%)となりました。

#### 《その他の事業》

その他の事業は、売上高7百万円(前年同期比121.5%)、セグメント利益6百万円(前年同期比126.7%)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は17,899百万円(前連結会計年度末比1,185百万円増加)となりました。流動資産につきましては10,212百万円(前連結会計年度末比884百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては受取手形及び売掛金が993百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,686百万円(前連結会計年度末比300百万円増加)となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は7,421百万円(前連結会計年度末比1,142百万円増加)となりました。流動負債につきましては6,562百万円(前連結会計年度末比1,155百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、未払法人税等が307百万円減少した一方で短期借入金が1,330百万円増加したことによるものであります。固定負債は858百万円(前連結会計年度末比12百万円減少)となりました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は10,477百万円(前連結会計年度末比42百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては利益剰余金が44百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。なお、この連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,271,301	1,186,259
受取手形及び売掛金	5,705,206	6,698,532
商品	1,748,785	1,801,417
その他	604,349	528,157
貸倒引当金	△1,557	△1,708
流動資産合計	9,328,084	10,212,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,671,535	1,638,384
土地	3,798,984	3,798,984
その他(純額)	335,876	315,323
有形固定資産合計	5,806,397	5,752,692
無形固定資産	64,431	59,911
投資その他の資産	1,514,682	1,873,842
固定資産合計	7,385,511	7,686,446
資産合計	16,713,596	17,899,104
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,222,399	3,341,526
短期借入金	743,166	2,073,840
未払法人税等	493,684	185,983
賞与引当金	50,170	34,033
その他	898,387	927,556
流動負債合計	5,407,807	6,562,941
固定負債		
退職給付引当金	307,082	306,367
役員退職慰労引当金	225,465	218,779
その他	338,655	333,775
固定負債合計	871,203	858,922
負債合計	6,279,011	7,421,863

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	690,265	690,265
利益剰余金	9,476,105	9,521,090
自己株式	△187,968	△187,968
株主資本合計	10,697,932	10,742,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,260	12,545
土地再評価差額金	△288,147	△288,147
為替換算調整勘定	△5,516	△5,071
その他の包括利益累計額合計	△278,404	△280,673
少数株主持分	15,056	14,997
純資産合計	10,434,584	10,477,240
負債純資産合計	16,713,596	17,899,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,870,243	9,998,756
売上原価	8,649,925	8,791,677
売上総利益	1,220,317	1,207,079
販売費及び一般管理費	941,646	973,512
営業利益	278,671	233,566
営業外収益		
受取利息	2,087	2,297
受取配当金	8,909	6,193
仕入割引	86,283	87,096
その他	18,474	23,693
営業外収益合計	115,755	119,281
営業外費用		
支払利息	3,274	2,026
売上割引	5,577	3,679
営業外費用合計	8,852	5,705
経常利益	385,574	347,142
税金等調整前四半期純利益	385,574	347,142
法人税等	197,046	191,049
少数株主損益調整前四半期純利益	188,527	156,093
少数株主利益	2,054	1,430
四半期純利益	186,473	154,662

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	188,527	156,093
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,341	△2,715
為替換算調整勘定	538	445
その他の包括利益合計	1,879	△2,269
四半期包括利益	190,407	153,823
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,353	152,392
少数株主に係る四半期包括利益	2,054	1,430

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,483,964	1,380,181	9,864,145	6,097	9,870,243	—	9,870,243
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,241	18,156	21,397	—	21,397	△21,397	—
計	8,487,205	1,398,338	9,885,543	6,097	9,891,640	△21,397	9,870,243
セグメント利益	75,582	290,323	365,905	4,997	370,902	△92,231	278,671

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△92,231千円にはセグメント間取引消去4,185千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△96,416千円が含まれております。全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,668,901	1,322,447	9,991,349	7,407	9,998,756	—	9,998,756
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	96	16,184	16,281	—	16,281	△16,281	—
計	8,668,998	1,338,632	10,007,630	7,407	10,015,037	△16,281	9,998,756
セグメント利益	28,868	292,907	321,775	6,329	328,105	△94,538	233,566

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△94,538千円にはセグメント間取引消去2,255千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△96,794千円が含まれております。全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。